



協会設立50周年にあたって

岐阜県知事 古田 肇

社団法人岐阜県都市整備協会が設立50周年を迎えられましたことを心からお祝い申し上げます。

貴協会は、昭和36年に岐阜県土地区画整理協会として、関係する市、町及び土地区画整理組合有志により土地区画整理事業の指導と実務の処理を目的として職員2名をもって発足、その後昭和46年の社団法人化を経て、平成15年には岐阜県都市整備協会へと名称が変更されました。現在は加盟団体数も40を超え、名実共に岐阜県の土地区画整理事業を担う組織となり、これまでに施工中も含め県下252地区、6,251haの土地区画整理事業の普及・推進に多大な貢献をされてこられました。

この50年間、土地区画整理事業を通じて公共の福祉の増進に大きく寄与されるとともに、事業の啓蒙普及に熱心に取り組まれていることに対しまして、敬意を表する次第でございます。

土地区画整理事業は、道路・公園等を総合的に整備するとともに、地域づくりの主体となる土地の所有者が積極的にまちづくりに参画できる素晴らしい仕組みを持っており、都市部への極度の集中と市街地の無秩序な拡大の解決に向けて大きな役割を果たしてきましたが、今後は、少子高齢化社会対応・地球温暖化対策・中心市街地の活性化などの様々な課題に対応しつつ、都市機能をコンパクトに集積した集約型都市構造への転換を進め、将来世代に引き継ぐ持続可能な都市の実現が重要となります。

県としましても、新市街地における宅地供給を目的とした従来型の事業に加え、新たに快適で機能的な都市環境を目指すため、駅前拠点整備・密集市街地の解消・中心市街地の活性化など、既成市街地を対象とした事業への展開を図り、都市の再構築を推進する土地区画整理事業を積極的に支援してまいりたいと考えております。

こうした事業を進める上で、貴協会が果たす役割は益々大きくなっており、これまでに培われました土地区画整理事業のノウハウを大いに活かして活躍していただくことを期待しております。

最後になりましたが、貴協会におかれましても、「活力・安心・自立の岐阜県」づくりのため、さらにご精進いただきますようお願い申し上げます。お祝いの言葉といたします。